

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

辻井蓮華堂(奈良県大和高田市)

「親しみのある店造りを目指す」

辻井公祐氏

辻井蓮華堂の社長、辻井公祐氏に出会ったのは、今から十年前、平成十七年十月であった。

当時、すでに仏事コーディネーター資格を取得しており、ゴールドカードに更新、資格をフルに活用されている。公祐氏は三代目、大学卒業後、就職も考えたが、二代目で父にあたる宏之氏のすすめもあり、店舗の経営にたずさわることになった、長男だったこともあ

り、以前から後継者候補として期待をかけられていた。

近年、店舗のスペースを拡張したり、照明も工夫をこらしたり、商品ひとつひとつにPOPを付けたら、ホームページの充実も深みを見せている。「今年、うちのホームページを見て、四国から二件注文がきました。私は雑貨やカフェが好きなので、ホームページもそういう気持ちは反映さ

れているのでしようか、親しみを持っていただければありがたいです」と話す。

同店では「れんげ堂通信」を季刊で発行しているが、普通の活字を使わず、公祐氏自らが文字とイラストをペンで書いており、とても美しく親しみの湧く内容である。手描きなので温かみが伝わってくる。「れんげ堂通信」は、お店の紹介、おすすめ商品、仏事の説



辻井公祐氏(辻井蓮華堂)



店舗外観(辻井蓮華堂)



金仏壇、都市型仏壇の展示(辻井蓮華堂)

明など多岐にわたり、発刊を楽しみにしているお客様も少なくない。仏壇の商品構成も十年前とはずいぶん変わった。以前は西本願寺派の金仏壇(大阪壇)が多かったが、現在は唐木仏壇、都市型仏壇が増え、さらに小型化が進み、手元供養、ペット供養も販売している。また、墓石の販売も行い、顧客のニーズに対応しながら業務の多角化に力を入れている。

最後に今年、仏事コーディネーターの受験をされる方、受験を考えている方に励ましの言葉をお願いした。「初めて受ける方はかなりハードルが高いのではないのでしょうか。資格を取ったからといってすぐに売上につながるわけではないですが、自信につながりますし、自信が現れるとお客様から信頼を頂けますし、このような仕事は心のつながり、信頼関係が大切だと思います。ぜひチャレンジしてください」と力強いエールを贈る。